



平成 27 年 4 月 28 日

各 位

会社名 富士興産株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 金丸 勇一  
 (コード番号 5009 東証一部)  
 問合せ先 取締役経理部長 松崎 博文  
 (TEL. 03-3861-4601)

### 平成 27 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 10 月 31 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 27 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

##### (1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	100,000	600	710	450	51.49
今回修正予想 (B)	79,149	496	588	433	49.58
増減額 (B-A)	△20,850	△103	△121	△16	
増減率 (%)	△20.9	△17.2	△17.1	△3.7	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	100,395	595	680	460	52.69

##### (2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	97,000	380	580	360	41.19
今回修正予想 (B)	76,810	287	453	337	38.59
増減額 (B-A)	△20,189	△92	△126	△22	
増減率 (%)	△20.8	△24.3	△21.8	△6.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	98,153	399	562	388	44.41

#### 2. 修正の理由

当期におきましては、当社グループのコア事業である石油事業において、夏場以降、原油価格が急落したことにより、製品販売価格は期末にかけて大幅に低下しました。また、販売数量は、需要家の節約志向や冬場の気温が高めに推移したことなどの影響により減少傾向となりました。更に、原油価格の急落により製品仕入価格が低下したことで在庫影響での損失も拡大し、これらの影響により、損益面は厳しい状況が続きました。

この結果、連結業績につきましては、売上高・利益ともに計画 (平成 26 年 10 月 31 日業績予想の修正公表値) を下回る見込みとなりました。

個別業績につきましても、連結業績と同様の理由により修正いたしました。

なお、平成 27 年 3 月期の期末配当金の予想につきましては、当初予想を変更せず、1 株当たり 16 円といたしました。

(注) 上記の予想はあくまでも本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上